

# BUG

601-8036 京都市南区東九条松田町6-2

NPO 法人日本自立生活センター  
「ワークス共同作業所」

TEL (075)682-3201

FAX(075)682-3330

<http://www.mediawars.ne.jp/~saba>

[Eメール saba@mediawars.ne.jp](mailto:saba@mediawars.ne.jp)

2010.11.08 発行

第1刷 第52号

編集責任者 大崎雅彦

## 主な記事

- 火災警報器譲与
- 特集 戦争体験記
- ふくしま祭り
- ほていま祭り
- 連載 NAKAJIMA'S EYES



## あなたのお宅はもうつけましたか？

河野 さつき



住宅用火災警報器とは、火災により発生する煙や熱を自動的に感知し、住宅内にいる人に警報ブザーや音声で火災の発生をいち早く知らせ、避難を促す器具です。火災を感

知する部分と警報を発する部分が一体となっていて、住宅内の天井や壁面に取り付けます。住宅火災で逃げ遅れて亡くなる人をなくすために火災警報器が必要なのです。でも、ワークス共同作業所は資

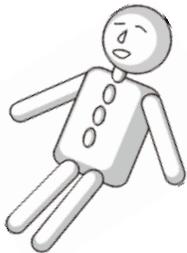
金がなくこれまで購入できませんでした。本年7月22日南消防署様より火災警報器を頂き、全館に設置しました。ワークス所員一同喜んでおります。ありがとうございました。

## お母ちゃんの戦争体験

戦争のとき、大阪に空襲の爆弾が落ちて、今度は京都に落ちると聞き、滋賀県甲賀郡のお父さんとお母さんの里に疎開することになりました。京都駅に着くと、駅に大きな防空壕があり、空襲警報のサイレンが鳴り、歩けない私だけをその中に入れ、みんなは出て行ってしまい数時間たっても戻らないので、知らないおばさんたちが話しかけてくれたりしましたが、怖くて失禁してしまいました。3時間ぐらいたって、お父さんが戻って来てくれました。それから京都駅から汽車に乗せてもらいました。みんなの顔が煙で真っ黒になり、笑いながらそれぞれの目的の駅に降りていきました。私たちは石部と言う駅で降りておばあさんの所に行きました。その家でお父さんとお母さんと兄弟7人といとこたちと十四年過ごし、その間お父さんと兄は京都の中央市場で佃煮の工場に働いていました。

いとこたちが十二人集まって毎日遊んでいました。私の一番大事にしていた人形のおもちゃを持っていました。ままごと道具で遊んでいると、一週間もたたないうちにその人形を取られてしまい、悲しかった。お母さんは、この時代に買いに行ってもないし、悪いことは悪いが我慢してもうあきらめなさいと言われた。

姉と兄は、学校に通うために、お父さんと一緒に京都で生活していました。週末には石部に帰って来ました。姉が滋賀の県庁に就職して、初めて給料をもらって「少女」という雑誌を買ってきました。その雑誌をみんなでまわし読みをして、いろいろな情報を得ることができました。喜んでいる私を見て、姉は月ぎめで購入することにしました。それは四～五年続きました。姉がお見合いをして、神戸の川崎車両に勤めている人と結婚しました。楽しんでいた本も読めなくなりました。妹二人が相次いで京都の同じ高校へ入学し通いました。私は陽に当たりながら、おばあちゃんのつぎはぎをする針に糸を通すなどをしていました。そういうことが三年程続きましたが、おばあちゃんもなくなりました。



つづく

2010.11.08 発行

## ほていまつりに来てみませんか

伊藤 壽一

宇治市に隠元禅師によって江戸初期に開創された黄檗山萬福寺があります。そこに祀られている弥勒菩薩(布袋尊)が降臨される日として毎月8日に「ほていまつり」が開催されていて、通常500円の入山料が当日に限り無料になります。当日はたいへんにぎやかです。また3年前から手作り市も開かれ、様々な人が出店されています。

当作業所でも生活福祉社の協力を得て当初から出店しています。作業所でプリントしたTシャツ、カレンダーやバッジなど、古本やメモ帳、野菜類や菓子パン、また清涼飲料や駄菓子など様々な品を販売しております。ぜひ冷やかにでも来てみてください。

## 東九条マダン

マダンにお店出しています。他の店もたくさん出ていました。

別々の店です今年も東九条マダンありました。はじめの時は行きました。

その時は当て物をやっていました。

10時から始まり4時に片付けです。いろんなお店があります。

例えば古本や食べ物を売るお店もあります。

一つの店を出しています。今年はありません。

マダンは毎年場所が変わります。

お店がたくさん出ています。

もっと物が売れるように努力します。

今回は参加しました。

楽しみです。面白かったです。

今年はいっぱい楽しみました。

たいへん忙しかった。

たくさん売れました。今年は大きな声で呼びかけるようになりました。

今年は声を出して頑張りました。

たくさんの人でした。



2010.11.08 発行

## 福祉祭り

小田垣 顕



10月17日に京都でてこいランドで、ふくしまつりと秋まつりが共催されました。

緑が多くとっても空気が良くすがすがしくて心がとっても落ち着き、楽しい一日でした。

建物も木造りの建物なので、木のぬくもりを感じられる柔らかな感じです。

下山の人々は人の心もやさしく・木々の香りで、心が癒されます!!! ステージでは、勇壮な乙訓太鼓同志会・京丹波吹奏楽団・尺八・でてこい音楽隊など楽しいイベントがありました。一日中イベントが続くので、一日中飽きることがありません!!! いも掘り体験では、いっぱいお芋が取れてみんなとっても喜んで、土まみれになりましたが、笑顔がとっても好かった!!! 車いす試乗体験コーナーでは、実際に車いすに乗ってスロープやいろいろなコースが用意されていて、たくさんの人々が体験されました。

他には、いろんな模擬店があり、お寿司・おもち・たこ焼き・やきそば・福祉機器自助具・コーヒーなど作業所製品の販売などあり、とっても盛況でした。美味しそうな匂いが漂いお腹がすいて、いつも以上に食欲がわき、ついつい食べ過ぎました。ワークス模擬店では、オリジナルカレンダー・わたがしなど販売したくさんのお客様に購入して下さいまして、有難うございました。障害者の皆様だけで無く健常者の人も一緒になって楽しむお祭りです!!! 下山町の皆様のおかげで、今年も福祉祭りが盛大に開催できることを、心から御礼します。



## 2011カレンダー

門野 純平

もう幾つ寝るとお正月……。という時期も大分近づいてまいりました。そこできっと皆様がお買い求めになられるであろう来年のカレンダーをワークスでは今年も作っています。今年のカレンダーは所員のイラストカレンダーと理事の写真カレンダーの2つになります。今そのカレンダーの広告作りを担当しています。広告って朝刊に入っているのは見かけますが普通の広告のように作る技術



2010.11.08 発行

が無いので自分の出来る力を精一杯出して広告作りをしました。どのようなキャッチコピーが良いか解らないので某所員に相談していると「XXXX」とか良いやんとアドバイスをもらいました。その駄洒落を使わずに、また参考にもさせて貰い広告を作りました。今年のワークスのカレンダーは珍しく準備が物凄い早く予定通りに準備が進みました。しかも仕上がりは、何時も以上の出来上がりになっています。きっと皆様に満足して頂ける品が出来上がると思います。ワークスのカレンダーは卓上用です。是非ともワークスオリジナルの卓上カレンダーを宜しくお願いします。

2011年カレンダー 発売中！！ 定価500円

## 2010年 親睦交流会

山中 泰紀



去る8月5日、恒例の親睦交流会がありました。今年は、作業所から近場の京都テルサ内のレストラン「朱雀」ですることになり、当初予定の参加人数を越えて28名が参加し



ました。開始時刻を若干過ぎて、幹事の河野さんの乾杯の挨拶で賑やかにはじまりました。テーブルには、大きなお皿にオードブルや揚げ物盛り合わせなどが並び、みんなワイワイ言いながら、お酒と美味しい食事を楽しみました。お酒でいい気分になってる人やお腹いっぱい食べて満足している人など今年も楽しんで、お開きになりました。幹事の河野さん、親睦会の企画ご苦労様でした。今回の夏の親睦会は皆さん飲んで食べて、楽しんでいました。料理も美味しく、場所も広くてよかったです。

## 高野スポーツセンター夏祭り

椿森 信幸



昨年から、高野スポーツセンターの夏祭りに参加させて

貰っています。今年は、気合良く説明会に出るために地下鉄で、北山駅に行きそこから、スポーツセンターからの車椅子も乗れる定期便で、マイクロバスが向かいに来てくれるので、マイクロバスに乗って行きました。



2010.11.08 発行

帰りもマイクロバスで地下鉄北山駅まで、送っていただきました。スポーツセンターに行きブースの場所とか決め、ワークスの場所は、1番前の角を取らせて貰いました。角の方が、車椅子の出入りもしやすく、荷物も置きやすいためです。当日ブースの方は1番角ですが、模様し物のステージから1番近い所なので、太鼓や笛の音が凄く、人の声も聞こえないぐらい音も響いていました。お昼を食べるブースとかも多く出ていて不自由なく過ごせることが出来ましたし。今年は、夏野菜とジャガイモ3種類とTシャツ3種類を売りました。来年のカレンダーも予約をさせて貰いました。夏野菜は、ピーマン、茄子、唐辛子、ミニトマトを皆混ぜてビニール袋の中に入れて100円で売りましたが、昼には完売し、ジャガイモも沢山売れ、夕方、帰る前にはジャガイモの方は、もう少しの所で残りました。最後の模様しにビンゴゲームでした。私は、ビンゴゲームの紙を1枚50円で10枚買いましたが、10枚とも当りませんでした。ワークスの人で岩本さんのおとうちゃんは、3つも当り品物はラジコンの車とお茶袋とおもちゃを貰い楽しそうでした。

---

## NAKAJIMA' S EYES

人生には悲しい事・苦しい事が多過ぎる。でもそれだけが人生では無いしな、時々楽しい事・嬉しい事も起る。それが人生の良い処。それでも生きていくしか無いのだよ。死ぬ勇気が無い以上わね。しかし、この61年間良い事は何も無いな。一番辛いことは、母を死ぬ間際まで見て上げなければならないこと。これは辛い。お医者さんは大体の人が胃妻をするより、尊厳死(そんげんし)させて上げなさい、と云う。母は喜びさえしないが、私が会いに行くと、母の眼から涙が零(こぼ)れる。母が生きている事を実感しようと腕を撫でたり、顔を撫でたりすると嫌なのだろう。終(しま)いには怒り出す。背中を撫でて上げると気持ち良さそうである。呆けているとはいえ、母には人間としての感情がある。この感情を無視して、尊厳死させる事はできない。「その感情があるからこそ尊厳死させて上げなさい」というのだろうか？しかし生きているからこそ、母との感情の遣り取りができるのだ。「この生きて感情の遣り取りができる」というところに尊厳(そんげん)は無いのか？また、ある人はいつている。「生きてること」それ自体が尊厳であると………………。老いさらばえて、何も食べられず、骨と皮だけに成って死んでいく母。そういう母を最期まで看取る勇気は無い。私は、そんなに強い精神力を持ち合わせてはいない。

---

**講師より** 晩秋の京都、まもなく深紅に染まり、郷愁の趣きを感じる季節となります。

気候の変化を道々にみるにつけ、一年の早さに驚く今日この頃。ワークスの15周年記念誌制作もいよいよ本始動といったなか、まずは今回BUG編集者さつきちゃんの、デザイン力、編集者としての力量に、ただただ感心させていただきました。

「行けるよ！さつきちゃん」。さて、デザインに重要なポイントとして「余白」の活かし方があります。デザインだけではありません。人生もまた然り。「遊び」と置き換えてもいいでしょう。余白を活かせる生活を心がけたいものです。寒くなってきましたが、どうぞ、皆さん風邪などひかないように気をつけてお過ごし下さい。

2010.11.08 発行

## 藤森神社手づくり市

椿森 信幸

今年の4月第3土曜日から、約1ヶ月間置きに藤森神社の手づくり市をワークスも出させて貰っています。6月は、雨のため休ませて貰いましたが、7月、8月と出させて貰いました。特に、8月は子供のお客が多いだろうと思ひまして、綿菓子はもちろんのこと、いつもと思考を換えてやりました。スーパーボールすくいを金魚すくい風に水を貰って来て、スーパーボールを水に浮かべて、金魚すくいを使う(ポイ)すくい紙を3段階で、紙の種類を紙が破れにくいのと普通のと破けやすいので、1枚200円で売りました。スーパーボールすくい、子供でも幼児の方は、紙の破れにくいのを選られるのが、小学校3~4年になると難しい破れやすい紙(ポイ)を選ばれます。また、8月からは、Tシャツの方も3種類並べましたが、夏で暑さが厳しい時なので、お客の人が少なくって、売れ行きも、一つも売れませんでした。少し涼しくなるとお客も増えてきますでしょう。その時を狙ってTシャツの方も売れますように願いたいものです。来月の予約をやりに行くと10月までは、第3土曜日で11月からは、第3日曜日になりますとのことでした。これから秋の野菜とか小豆や大根が取れて、皆売り尽くすまで売りたいと思っています。

---

## 僕の趣味と生い立ち

岩本 正一

僕の趣味は、記念切手を集めることです。始めてから40年です。  
もうひとつは映画を見ていくことです。今年で35年になります。  
昔の映画は安かった。1回300円でした。映画の券を何枚か買います。  
僕の好きな映画を観に行きます。今は大阪まで行きます。

---

## 間違い探し 見つかるかな？

